

産業エネルギー政策論

日時：
教室：

12/15/2006
Ver. 2.00

第七回講義

研究機関の設置

—技術開発の促進

†:このマークが付してある著作物は、第三者が有する著作物ですので、同著作物の再使用、同著作物の二次的著作物の創作等については、著作権者より直接使用許諾を得る必要があります。

北海道大学公共政策大学院
倉田 健児
kurata@hops.hokudai.ac.jp

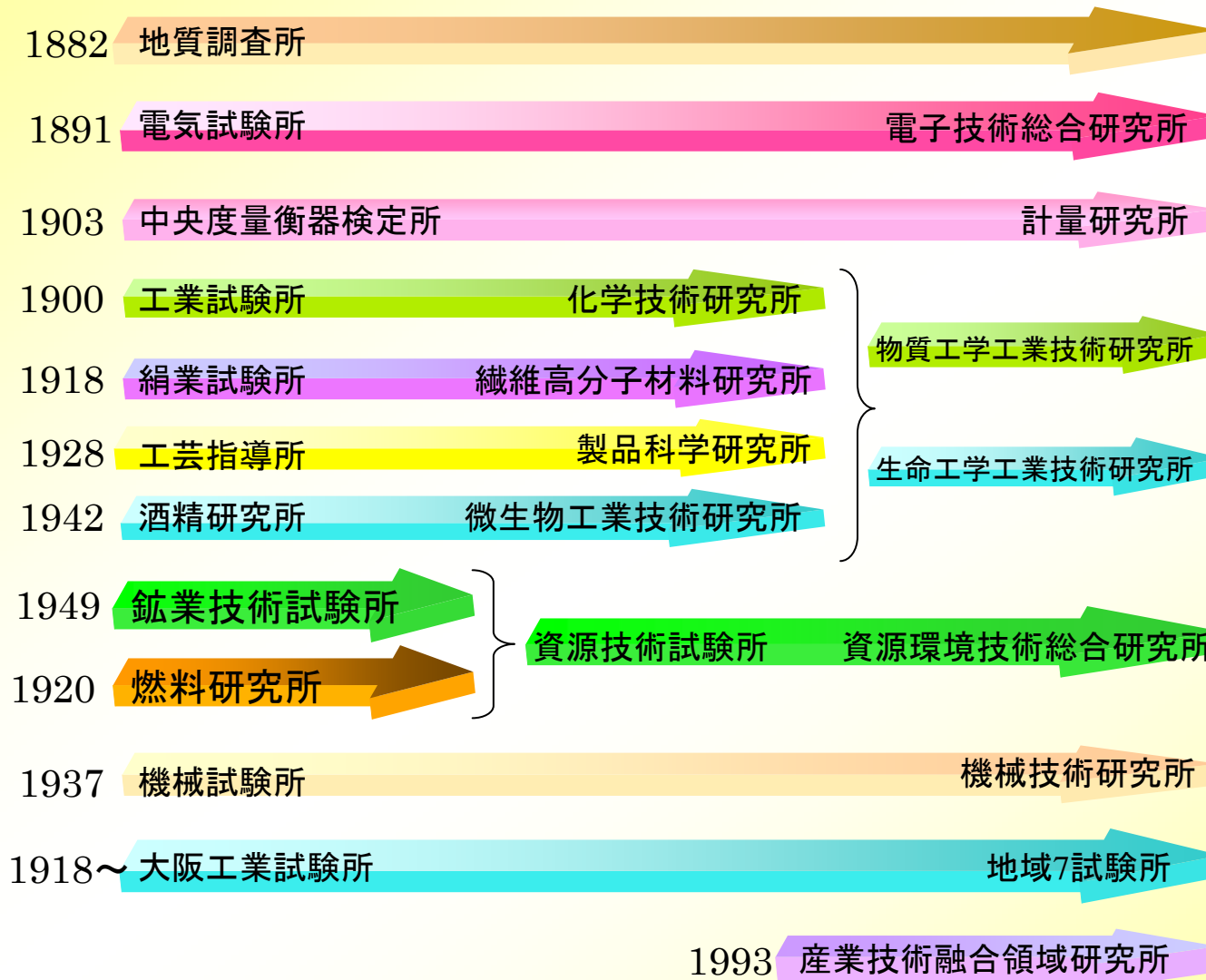
内務省勸業寮

- 内務省の設置翌年の1874年には、殖産興業製作を担当する勸業寮を設置
- 「全国農商工ノ諸業ヲ勸奨、確實盛大ナラシムル事務ヲ掌管」(勸業寮事務章程)
- 1875年には、勸業寮内に試験場を設置し、様々な試験を実施
 - 陶磁器の試験
 - 写真術試験
 - 石膏型鑄込法試験
 - 藍からの青黛の試製
 - 石油に関する試験

地質調査所の設置

- 1874 内務省地理寮山林課(木石陳列所)
 - 「百般ノ工業繁盛ナルトキハ土石ノ用豈復今日ノ比ニアランヤ、(中略)、必ス人工ヲ誘勸シ、供用愈多キヲ加フルニ至ラン」(内務卿第一回年報)
- 1878 内務省地理局地質課
 - 「地質調査ノ儀ハ今日殖産興業ノ基礎ト存候」(地質測量之儀ニ付伺(伊藤博文))
- 1882 農商務省地質調査所

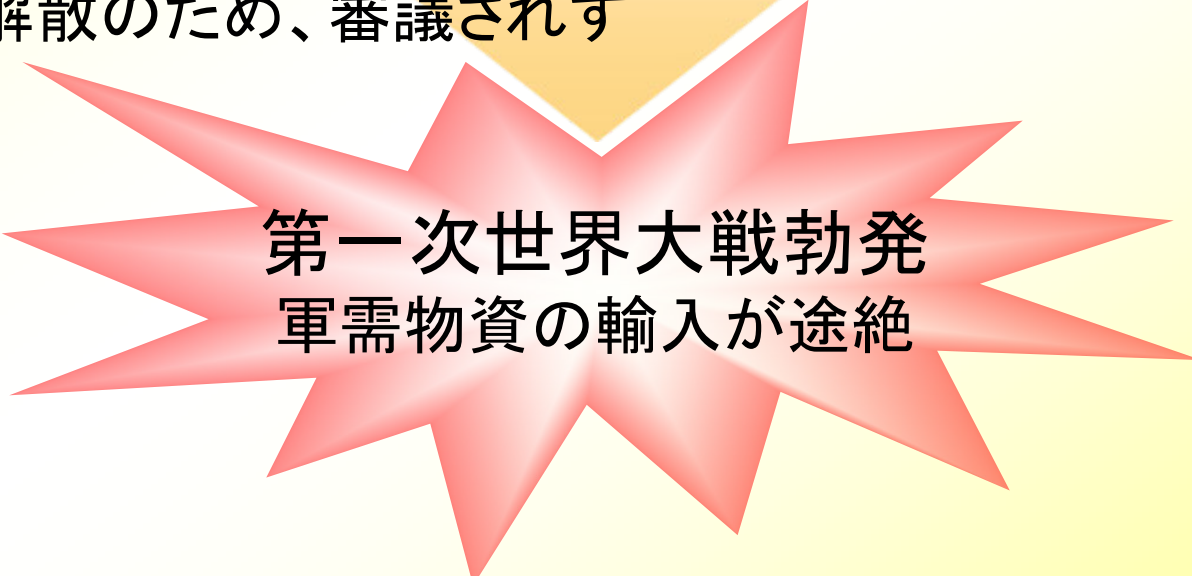
産業技術総合研究所の歴史



産業技術総合研究所

理化学研究所の設立(前史)

- 1913 高峰讓吉、国民科学研究所の必要性を提唱
- 渋沢栄一、国民科学研究所構想の実現に向け努力
- 1914 渋沢ら化学研究所設立の請願を議会に提出
- 議会解散のため、審議されず



第一次世界大戦勃発
軍需物資の輸入が途絶

理化学研究所の設立

- 農商務省「化学工業調査会」設置、高峰案とは独立に「化学研究所」の必要性が議論
- 1915 化学に物理を加え、「理化学研究所」に議論が拡大
- 1916 「理化学研究所設立ニ関スル建議」を政府に提出

政府、帝国議会に「理化学ヲ研究スル公益法人ニ対シ国庫補助ヲ為ス法律案」を提出

議会はこれを可決

理化学研究所設立ニ関スル建議

「(中略) 百般工業ノ根本ヲ啓沃シ以テ愈々
国富ノ増進ヲ期セムニハ理化学ニ関スル独
創的研究ヲ旺盛ナラシメサルヘカラス而カ
モ今次ノ欧州戦乱ハ今後益々軍事材料ノ独
立工業物資ノ自給ヲ企画スルノ緊急ナルコ
トヲ教ヘ吾人ヲシテ理化学研究ノ必要ヲ
愈々痛切ニ覚知セシメタリ (中略)」

理研の主な研究者(1917年～1958年)-1

- 長岡半太郎

- 中央に正電荷を帯びた原子核があり、その周りを電子が回っている土星型の原子モデルを提唱



制限資料

- 池田菊苗

- うまみの成分がグルタミン酸ソーダであることを突き止め、これを主要成分とする調味料の製造方法を発明



制限資料

写真: 上: <http://www.riken.jp/r-world/info/release/riken88/text/no06.html>
下: <http://soseki.intlcafe.info/people/ikeda.html> (ロンドン漱石記念館より)

理研の主な研究者(1917年～1958年)- 2

- 鈴木梅太郎

- 米糠からオリザニン(ビタミンB1)の分離抽出に成功
- 米を使わず防腐剤のいらぬ合成酒「理研酒」、「理研ビタミン」などの商品も開発
- 多くの女性科学者を育成



写真 : <http://www.riken.jp/r-world/riken/history/zaidan-b/index.html>

理研の主な研究者(1917年～1958年)- 3

- 本多光太郎

- KS磁石鋼の発明に成功
- 新KS鋼の研究を通して、日本の磁性研究を国際的水準にまで引き上げ



制限資料

- 仁科芳雄

- クラインー仁科の公式を発表し、新しい物理学を開拓
- 原子核物理、素粒子、宇宙線など日本の近代物理学を確立
- 湯川秀樹、朝永振一郎をはじめ、数多くの研究者を育成



制限資料

写真上下 : <http://www.riken.jp/r-world/riken/history/zaidan-b/index.html>

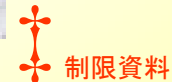
理研の主任研究員ら



写真 : <http://www.riken.jp/r-world/riken/history/zaidan-b/index.html>

左から

仁科芳雄、
片山正夫、
大河内正敏、
ハイゼンベルク、
長岡半太郎、
ディラック、
本多光太郎、
杉浦義勝



制限資料

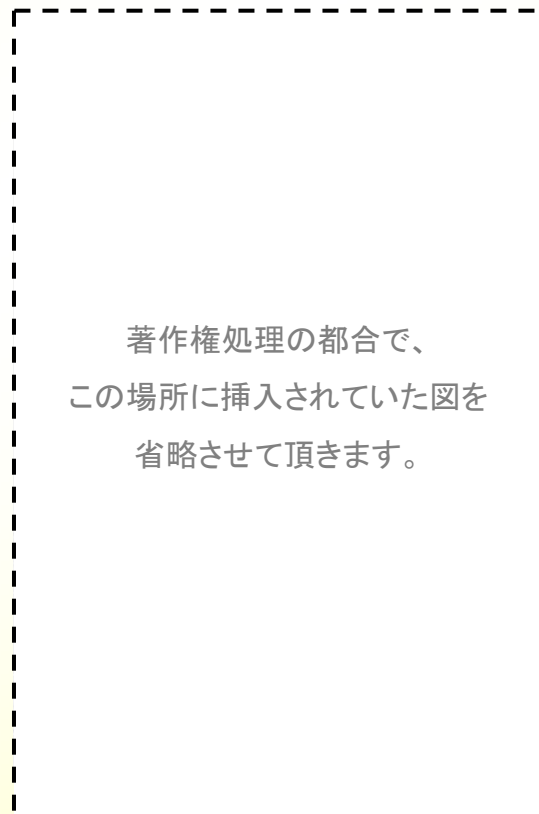
第二次世界大戦中・戦後の理研



✦ 制限資料

1943年 大サイクロトロン(60インチ)完成
鈴木梅太郎、湯川秀樹文化勲章を受章

写真： <http://www.riken.jp/r-world/riken/history/zaidan-b/index.html>



著作権処理の都合で、
この場所に挿入されていた図を
省略させていただきます。

1945年 米軍によるサイクロトロンの投棄

写真： Time & Life Pictures/Getty Images
(29 Nov 1945)

財閥解体の中で

- 第2次指定で指定持株会社に
- 理研コンツェルンも解体へ
- 大河内所長は戦犯として一時拘留
- 公職追放により所長を辞任



写真：故・鎌田甲一氏の著作「仁科博士とその時代」より
<http://www.nishina-mf.or.jp/>

日本が近代工業国家として 発展し得た要因は……

- 各自で考えてみて下さい
- その結果に基づき、授業の中で議論します